



花と緑を楽しむユニバーサルデザイン

第4回 「ユニバーサルデザイン: 人による支援」

兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 教授／
兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員 美濃 伸之

今回のテーマは人による支援です。例として肢体不自由の方への支援を考えてみましょう。肢体不自由といっても実際は様々。脊椎損傷や脳性麻痺、筋ジスなど種類を挙げればきりがなく、同じ障害であっても対応が異なるケースもしばしばです。医療の専門家ならいざ知らず、これらをすべて理解するのはほぼ不可能？かく言う私も自信がありません。

では、人による支援を円滑にするためにどうすれば良いのでしょうか。具体例を見てみましょう。図1は、とある航空会社による移動に制限のあるお客様向け情報の一部です。会社が提供できるサービス内容をお知らせする一方で、食事やお手洗いなど支援が難しい項目を併せて明示してあります。また、お客様の歩行の状況をしっかり聞き取っている様子がわかります。

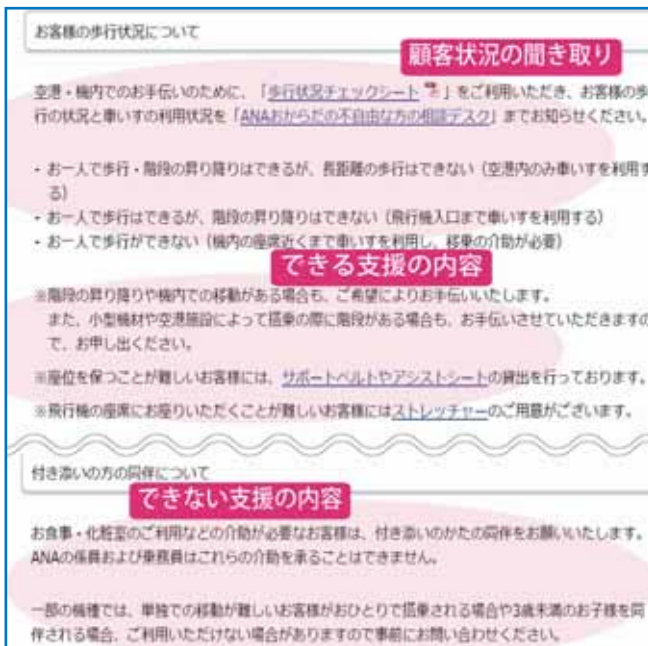


図1 歩行の不自由なお客様へのホームページのご案内

図2は観光バリアフリーに長年取り組んでおられる三重県は伊勢志摩のサイトです。ここのパーソナルバリアフリー基準という独自の相談システムは、旅の魅

力と自身にとっての使い良さをありのままに開示し、障害のある方の旅行を円滑にしようとするものですが、一緒に行かれる方々の支援を考えるにも有用です。

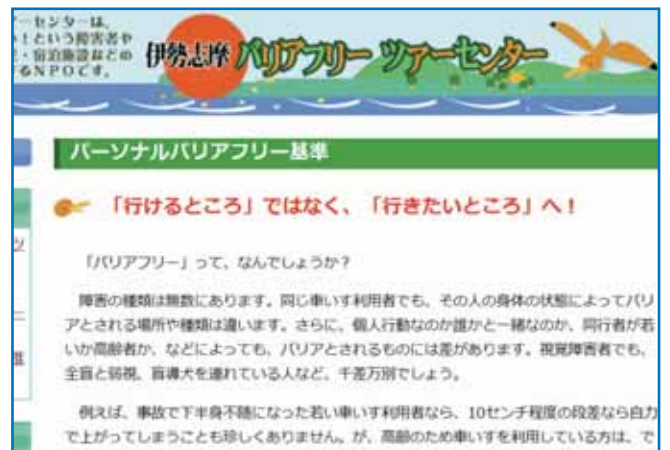


図2 バリアフリー観光に特化した伊勢志摩のホームページ

このように、人による支援のカギはコミュニケーション。もう少し言えば、「相手を十分に知る&こちらの事情を理解してもらう」、これに重点が置かれています。世の中には支援にかかわるマニュアルがあまっていますが、これらのなかにもお互いの状況を知り合うことの大切さが随所にかかれてあります。

人による支援というのは、障害の状況に応じた支援を各人が覚えなくてはならないといった印象があるかもしれませんが、その実は聞き上手なのです。対象とする人の身体事情、場所の空間特性、そこで何をするのかの3者を柔軟にとりもつことができる人の支援。他では代替がきかない非常に貴重なものです。

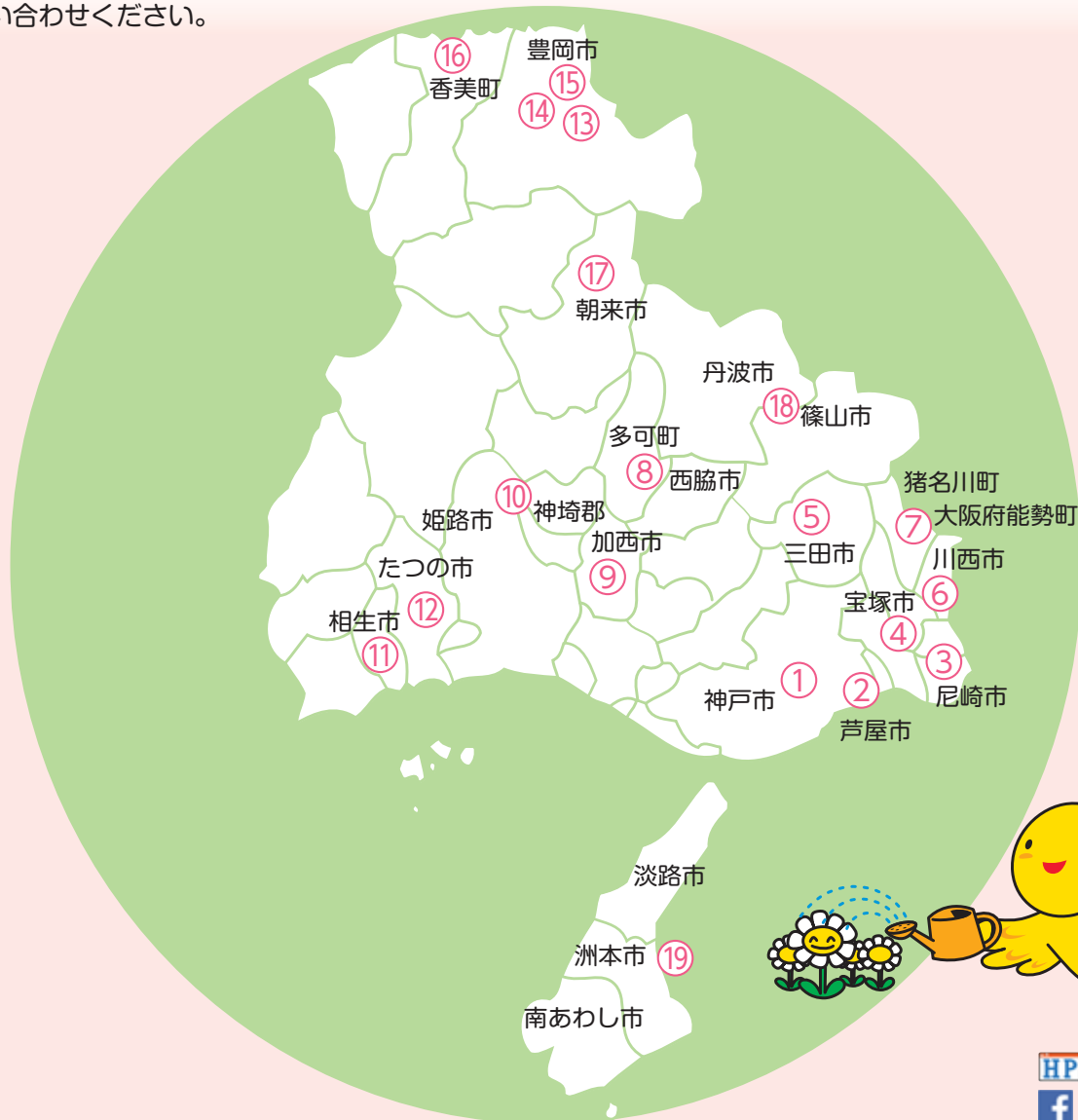
みなさんの現場でも、人による支援をとお考えの際は、何をしなければならぬかと難しく考えてしまわないで、(お困りではありませんか?) (お手伝いできることがありますか?) と聞くことから始めてはいかがでしょうか?

この連載もこれで最後になりました。1年間読んでいただき、ありがとうございました。

2019 オープンガーデン情報

4月から5月にかけて、兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。また、ホームページ「ひょうごはなまち」からも、各団体情報など紹介させていただいておりますのでご活用ください。

なお、詳細については、直接主催団体へ、また、個人の庭園③⑪については、花と緑のまちづくりセンターにお問い合わせください。



HP ホームページあり
f フェイスブックあり

名称	地域	日程	主催・問い合わせ先
① 花ハート KOBE OPEN GARDEN 2019	神戸市	4月12日(金)～14日(日) 5月10日(金)～12日(日) 5月17日(金)～19日(日) 5月24日(金)～26日(日) 10時～17時	(公財)神戸市公園緑化協会 花と緑のまち推進センター Tel 078-351-6756 Fax 078-341-8710 HP
② 第14回 芦屋オープンガーデン 2019	芦屋市	4月20日(土)～24日(水) 5月 8日(水)～12日(日) 10時～16時 5月12日は、午前のみ	芦屋市都市建設部公園緑地課 芦屋オープンガーデン実行委員会事務局 Tel 0797-38-2065 Fax 0797-38-2135 HP
③ 堀江ガーデン	尼崎市	5月11日(土)・12日(日)	堀江(個人) お問い合わせ: 花と緑のまちづくりセンター Tel 078-918-2405
④ 宝塚オープンガーデンフェスタ 2019	宝塚市	4月21日(日)～23日(火) 5月16日(木)～18日(土) 10時～16時	あいあいパーク オープンガーデン担当 Tel 0797-89-5933 Fax 0797-82-3571 宝塚市役所農政課 Tel 0797-77-2036 HP f

名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先
⑤ 第20回 三田グリーンネット チャリティオープンガーデン	三田市	5月18日(土)・19日(日) 9時~17時	三田グリーンネット ホームページ内お問い合わせ先参照
	神戸市北区	5月25日(土)・26日(日) 9時~17時	HP
⑥ 第16回 川西オープンガーデン	川西市	5月17日(金)~19日(日) 10時~12時、13時~17時	川西市緑化協会 Tel・Fax 072-759-0805
⑦ 第14回 さわやかオープンガーデン	猪名川町	5月17日(金)~19日(日)	NPO法人さわやか緑化クラブ 代表 福井 ホームページ内お問い合わせ先参照
	川西市 大阪府能勢町	10時~12時、13時~17時 雨天決行	
⑧ 多可オープンガーデン 2019	多可町 西脇市	4月下旬~5月下旬 ★庭主さんにより時間が異なります。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 Fax 0795-32-3814
⑨ 鶴野中町花家族の会	加西市	前期:4月13日(土)~14日(日)	鶴野中町花家族の会 代表 尾花 ホームページ内お問い合わせ先参照
	前期:鶴野飛行場跡 後期:尾花宅	後期:5月18日(土)~19日(日) 10時~16時	
⑩ オープンガーデンなかはりま 2019	中播磨	4月19日(金)~21日(日) 5月17日(金)~19日(日) 10時~16時	(一財)姫路市まちづくり振興機構 緑化推進部 Tel 079-291-1914
⑪ 野瀬の里オープンガーデン	相生市	5月18日(土)~19日(日) 9時~16時	お問い合わせ:花と緑のまちづくりセンター Tel 078-918-2405
⑫ 2019 オープンガーデン in しんぐう	たつの市新宮町	4月7日(日)~14日(日) 10時~16時	たつの市花と緑の協会新宮支部 Tel 0791-75-0251 Fax 0791-75-0264
⑬ コミュニティガーデン LaLaまつり	豊岡市日高町 (日高地区)	5月17日(金)~19日(日) 9時30分~16時	ボランティアLaLaメイト 代表 北井 Tel 090-4569-9573 フェイスブック“北井 進”
⑭ オープンガーデン神鍋高原	豊岡市日高町 (神鍋高原内)	5月25日(土)~27日(月) 10時~16時	フェイスブック “オープンガーデン神鍋高原” にてお問い合わせ
⑮ 三方オープンガーデン	豊岡市	5月18日(土)~19日(日) 10時~16時	フェイスブック 三方オープンガーデン実行委員会 にてお問い合わせ
⑯ 佐津オープンガーデンフェスタ	香美町 佐津地区	4月21日(日)~22日(月) 10時~16時	佐津オープンガーデン実行委員会 代表 津田 Tel 090-1955-8050 Fax 0796-38-0402
⑰ あさごオープンガーデン	朝来市	5月25日(土)・26日(日) 10時~17時	朝来花いっぱい協会事務局 Tel 079-677-1165 Fax 079-677-1513
⑱ たんばオープンガーデン 2019	丹波市	4月21日(日)・22日(月)	主催:丹波の森花くらぶ 代表 中西 問い合わせ:丹波土木事務所 まちづくり建築課 Tel 0795-72-0500 Fax 0795-73-0034
	篠山市	5月26日(日)・27日(月) 10時~12時、13時~17時	
⑲ 第18回 あわじオープンガーデン	淡路市・洲本市 南あわじ市	4月20日(土)・21日(日) 5月18日(土)・19日(日) 10時~16時	あわじオープンガーデン ホームページ内お問い合わせ先参照



事務局 078-918-2405
花と緑のまちづくりセンター

ひょうご 緑化推進
はなまち



平成 30 年度 花緑いっぱい運動推進員ワークショップ報告

兵庫県では、緑化活動団体とその地域住民による自立した花緑活動を継続させ、更に他団体との交流を深め、地域の魅力向上を支援する目的で、ひょうごガーデンマイスターなどを講師としてワークショップを年間6回各地域で開催しています。このような花と緑の活動に関心をお持ちの方は積極的にご参加ください。

また、花緑いっぱい運動推進員が兵庫県の緑化施策を理解し、地域で主体的な緑化活動の輪を広げ、企画力や実践力を向上させるための研修会も県内10地域で開催し、花緑活動の活性化に取り組んでいます。

阪神南・北地域

10月23日(火)
尼崎市
尼崎の森中央緑地
森づくりコーディネーター
講師：石丸 京子氏

「みなの花野」地域の自生植物で、 生物多様性ゾーンを作ろう

午前中は尼崎の森の植物基本コンセプトと「みなの花野*」の説明を受け、自生植物の補植を行った。午後はその地域で採取した種から育てた野草の寄せ植えを各自行った。

*伊丹から尼崎にかけての台地「猪名野」、万葉集に詠まれたような古来の野草を楽しむ場所



但馬地域

10月26日(金)
豊岡市日高町
三方コミュニティーセンター
グリーンコーディネーター
講師：高木 規之氏

子供が楽しめる、華やかさを持った ローメンテナンスガーデン

午前中は、植栽する植物の特徴などについての講義、午後からは植物の特性を考慮しながら植物を現場で配置し土壌改良を行った後に植栽しました。



淡路地域

11月13日(火)
淡路市
生穂会館
ひょうごガーデンマイスター
講師：稲澤 範治氏

地域の人々が花と緑に触れ合える 花壇作り

午前中は土の種類と土壌改良、植栽する植物の特徴などの講義を受け、その後班に分かれ花壇デザインコンペを実施。午後は、土壌改良を行い、コンペデザインを基に植栽しました。



グリーンメッセージ

第26回全国ハーブサミット in 淡路島&淡路ハーブフェスティバル

兵庫県参与(花と緑のまちづくり推進担当)
(公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター 技術顧問
淡路ハーブフェスティバル実行委員会委員長

石原 憲一郎

テーマ：「あわじ・香りと生きる島」
～帰ってきたくなるまち・住みたくなるまち～



淡路市ホームページより

2019年全国ハーブサミットの開催場所が、淡路島の玄関口「淡路市」に決定いたしました。1998年、淡路市に合併される前の旧一宮町で、第7回のサミットが開催されてから、約20年ぶり2回目の開催となります。(兵庫県では、この他、第14回大会(2005年)が神戸市、第19回大会(2010年)が小野市で開催されましたので、通算4回目の開催となり、全国で最多です)。

全国ハーブサミットの目的は、ハーブ植物のもつ力を暮らしや地域に活かし、個人にとっては生活の質、地域にとっては地域力を高めていくことを目標に全国の関係自治体や団体、関係企業が一同に集まり交流しハーバルライフの素晴らしさについて全国発信することです。

ハーブとは、植物学的には定義付けされていませんが、香りや辛味、薬効、色素などの何らかの有効成分を持っているために、その有効成分を目的として暮らしの中で利用されてきた植物と言えるかもしれません。(JHS発行「ハーブの教科書」より)

皆様も、特に意識することなく日常生活で、植物及び、そのエキスを使い、料理、お茶、部屋などの芳香、ガーデニング等を楽しんでおられると思います。

さて、淡路島は関西都市圏に近く、瀬戸内海気候の晴天日も多く温暖な島で、その昔、御食国と呼ばれたように、水や塩、さらに豊かな食材に恵まれるなど、農業や漁業の第一次産業が元気で、特に、花き生産が盛んな豊かで美しい島で知られています。

淡路島は、日本書記等の古文書によれば、香木伝来伝承の地として知られており、現在、14人の香司(香りのマスター)のもと、線香の製造生産が盛んで、全国の約7割のシェアとなる地域産業が確立しており、「香りの島」としても有名です。香りは、人間の五感の重要な要素の一つで、故木村尚三郎学習院大学教授は、行ってみたくなるまち、住んでみたくなるまちに欠かせない環境条件は「いい風、いい香り、いい景色、いい食べ物」と説いておられました。



お線香の町風景 第26回全国ハーブサミットホームページより

昨今、健康と豊かさにも、多様な価値観と需要の変化があります。香りの知識を通して、島内外の多くの人交流する機会を設け、今一度、“香りの島・淡路島”を再発見していただき、地域創生を目指すことを目的に全国ハーブサミットを開催するものです。

○全国ハーブサミット in 淡路島

開催日 6月1日(土)

場 所 淡路夢舞台国際会議場(淡路市夢舞台)、
パルシェ香りの館

○淡路ハーブフェスティバル

開催日 6月2日(日)

場 所 パルシェ香りの館、香りの公園
淡路文化会館

その他、国営明石海峡公園、淡路景観園芸学校、奇跡の星の植物館、淡路花さじき等サテライト会場多数。
詳しくは、

実行委員会事務局：淡路市産業振興部商工観光課
Tel 0799-64-2542 Fax 0799-64-2530

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

球根植物の魅力

緑の相談員所長 城山 豊

球根植物とは

春はチューリップやスイセンなど秋植え球根の開花時期です。これらの多くは、地中海性気候の地域原産で、雨の降る秋から春まで生育し、高温乾燥となる夏の生育に適さない時期は球根の姿で休眠します。

カンナやダリアなど春植え球根は、熱帯や亜熱帯圏原産のものが多く、寒さが苦手な冬の間に休眠するので暖かい場所で保存します。秋植え球根の花が終わる4月から5月に植え、主に夏に開花します。

球根植物の魅力

秋植え球根の開花期間は、1週間から2週間ぐらいとパンジーなど一般の草花より短いものが多いですが、その分、季節感が楽しめます。地中海性気候である地中海沿岸や南アフリカなどの植物は、種類も多く、花色も鮮やかものが多いので、様々な種類を選ぶことができます。

また、植え付けまでは休眠していますので、運搬や保存がしやすく取り扱いも容易です。花芽がすでに球根の中にできている種類が多いため、初心者でも花を咲かせることが容易です。

新しい楽しみ方

以前は球根を花壇やプランターに植えて楽しみましたが、最近では早春からポット苗でも売られるようになり、寄せ植えに使われるようになりました。ビニールハウスなどで促成栽培され、ポット苗のまま蕾や花が咲いた状態で販売されます。本来の開花時期よりも早くに花を咲かせますが、比較的寒さに強いので、この時期でも、風や霜をよけた場所に置くと花を傷めず長く楽しめます。

植え付けた後、凍らせて生長を止めた状態で保管し、咲かせたい時期に冷凍庫から出して栽培するアイスチューリップとよばれるものもあります。寒い時期に開花させると1か月以上の長い間、花が楽しめるため、球根で購入するより高価ですが、公園や植物園ではよく使われるようになっています。



スノードロップ
自然条件で1月から2月の真冬に咲く



開花調整をして1月から開花するランタンキュラス
最近では、花の大きさ・草姿・花色など、これまでと大きく異なった品種が数多く発表されている

園芸相談コーナー

10:00~12:00

13:00~16:00

火曜日を除く毎日

TEL 078 (918) 2405

FAX 078 (919) 5186

写真や実物をご持参いただきますと、
お話ししやすくなります。

園芸教室

平成31年度4月～6月実施分

No.	実施日	曜日	開催時間	タイトル	講師名	定員【名】	受講料【円】	受付開始日
1	4/ 5	金	13:30～	コンテナで夏野菜づくり (品種選定と作付けの準備)	小野 康裕	30	100	3/15
2	7	日	10:00～	◆ 明石城築城400周年記念 明石公園の自然観察 ①	兼光 たか子	20	100	3/15
3	14	日	13:30～	季節の寄せ植え<春>	郡司 枝美	30	2,100	4/ 1
4	19	金	13:30～	[連続講座] 健・美・食 ハーブの効果的利用法 前期 ①	星川 雅子	30	1,200 3回分	3/15
5	5/ 3	金	10:00～	◆ 明石城築城400周年記念 明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ ①	高野 哲司	20	100	4/15
6	12	日	13:30～	◆ ありがとう、お母さん! アレンジフラワーギフト	武内 里美	30	2,000	4/15
7	17	金	13:30～	実習をしない「寄せ植え講座」	城山 豊	30	100	5/ 1
8	19	日	13:30～	◆ ハーブのある暮らし ① 「フルーツポマンダーづくり」	松尾 あや子	20	1,500	5/ 1
9	26	日	13:30～	◆ 薬になる木・草を学ぶ <春>	高橋 宏和	30	100	5/ 1
10	31	金	13:30～	庭木の手入れ剪定 ① ～常緑樹の剪定～	宮武 忠一	20	100	5/15
11	6/ 2	日	10:00～	◆ 明石城築城400周年記念 明石公園の自然観察 ②	兼光 たか子	20	100	5/15
12	9	日	13:30～	◆ ありがとうお父さん! ぷっくり多肉植物の寄せ植えと特性	田上 義信	30	1,800	5/15
13	23	日	13:30～	ガーデンデザイン ① 「寄せ植え・コンテナガーデンの見せ方と紹介」	中山 正範	20	100	6/ 1
14	30	日	13:30～	◆ 明石公園のきのこを観察しよう!	平山 吉澄	20	100	6/15

花緑博士へチャレンジ !!

◆印は小学生以上が対象です。対象の教室を5回以上
参加した小中学生には、花緑博士の認定証を進呈します。

★★お申し込み・お問い合わせ★★
花と緑の まちづくりセンター
TEL 078-918-2405

受付時間は、9時から17時迄です
お申し込みは、受付開始日より先着順 ※電話のみの受付



花と緑のまちづくりセンターだより 48号

- 平成31年3月15日 (年4回発行)
- 編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 堀本 祥子
〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター
TEL : 078 (918) 2405 FAX : 078 (919) 5186 Eメール : info_midori@hyogopark.com